

学校概要

昭和37年、三倉中学校と天方中学校の統合により本校が開校し（当時の生徒数535名）、本年度で55年目を迎えている。学区は、森町のほぼ3分の2の面積を占め、山の緑と三倉川や吉川の清流に囲まれた豊かな自然に恵まれた地域である。主たる地場産業は茶業および林業であるが、専業での従事者は極端に減少している。地域の少子高齢化・過疎化が深刻な問題になっている反面、学区内にある森町体験の里「アクティ森」をはじめ、新東名・森掛川ICの開業により町外からの訪問者も増え、地域活性化の期待が高まっている。

生徒は、総じて純真・穏和で、勤労意欲も高い。学年を超えて仲が良く、行事等での縦割り集団活動は積極的に行うことができる。また、平成18年度から『きれいな学校』を目指してスタートしたトイレ掃除は、今も学校自慢として生徒と職員に受け継がれている。

学校沿革

昭和 22年 三倉中学校・天方中学校創設
37年 2中学校を統合、泉陽中学校創設（4教場にて授業）
泉陽中学校PTA設立、校章制定
38年 校歌制定、校舎落成
41年 体育館落成
45年 プール完成
49年 七夕豪雨により校舎・グラウンド冠水
4教場に分かれて7/15より授業再開
11/23災害復旧工事完了、11/26町教委指定研究発表会
57年 給食棟完成、給食開始
平成 元年 新校舎落成式、給食棟移転工事完成
3年 創立30周年記念式典挙行、「青空の像」除幕式

平成 4年 パソコン教室完成
11年 インターネット回線接続（職員室、パソコン室）
13年 部室・体育器具室完成
17年 新体育館完成、校内LAN設置工事完了
18年 校舎ベランダ改修工事完了
21年 生徒用・職員用PC入替え 泉陽中学校区給食拠点化開始
22年 プール内塗装工事、東面フェンス改修工事完了
23年 創立50周年、グラウンド改修工事
24年 特別支援学級床張替・ポンプ室ポンプ補修工事
25年 地下水ポンプ取替工事、野球場3塁側防球ネット改修工事
26年 プール滅菌機設置、ポンプ補修工事、2階トイレ改修工事
27年 県環自協表彰 「小さな親切運動」協力校指定

学級編成

学級	男			女			計	実家庭数
	1年	2年	3年	1年	2年	3年		
1年1組	6			5			11	8
2年1組		5			6		11	10
3年1組			9			6	15	15
計	20			17			37	33

生徒数の推移

学年	男女	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
1年	男	6	6	4	6	6	7	7	2	4	7
	女	5	8	6	3	3	5	4	3	3	3
	計	11	14	10	9	9	12	11	5	7	10
2年	男	5	6	6	4	6	6	7	7	2	4
	女	6	5	8	6	3	3	5	4	3	3
	計	11	11	14	10	9	9	12	11	5	7
3年	男	9	5	6	6	4	6	6	7	7	2
	女	6	6	5	8	6	3	3	5	4	3
	計	15	11	11	14	10	9	9	12	11	5
合計	男	20	17	16	16	16	19	20	16	13	13
	女	17	19	19	17	12	11	12	12	10	9
	計	37	36	35	33	28	30	32	28	23	22

教職員一覧

職名	氏名	主な担当
校長	鶴見 恒幸	校務・人事管理
教頭	原田 修	防火管理責任者・校舎管理
教諭	西川 正	3年副担任・進路指導主事
〃	寺田 智彦	1年副担任・生徒指導主事
〃	小山真由美	2年副担任・研修主任・特支コ
〃	平野 文隆	教務主任・図書館司書教諭
〃	鈴木 都	1年担任・道德教育推進教師
〃	渡邊 邦浩	3年担任・特別活動主任
〃	宮本 敬利	2年担任・保健体育科主任
養護教諭	山本安寿華	保健主事・給食主任
主事	山本聡一郎	学校事務
臨時栄養職員	西田 友美	栄養管理
非常勤講師	森下由美子	家庭科担当
非常勤講師	松村いづみ	美術科担当
特別非常勤講師	鈴木 純一	技術・家庭科（情報）担当
用務員	池田 重子	渉外・校務

学校医：家城真理 学校医（耳鼻咽喉科）：森本雅太
学校歯科医：渡辺 浩 学校薬剤師：太田博志

校内研修構想図

